

6 / 8 校長室より No.32

全国でほとんどの学校が「学校研究」と称して授業研究を中心に取り組みを行っています。本校の今年度の学校研究のテーマは『主体的に学びに向かい、見方や考えを広げ深めようとする生徒の育成』です。

本日、その第1回目の授業研究会を実施しました。授業者は船山達郎教諭。3年2組の理科で「電池はなぜ電流を流すことができるのか」をイオンや電子のモデルを操作して説明するという内容でした。難しい活動でしたが、生徒諸君は仲間と協働しながら粘り強く取り組んでいました。

